

平成 20 年度事務事業評価表(団体運営費補助用)

①事務事業名		担当	部課コード	030100	TEL	2998-9090
事業コード	犯罪被害者支援推進協議会補助金	担当	市民経済部 コミュニティ推進課			
030104		課	グループ 防犯対策室			
補助開始年度		平成	13	年度	→	終了予定年度
		平成		年度		

②事業の内容	根拠法令	犯罪被害者基本法							
	分野別計画・指針								
	関連・類似事業	暴力団排除推進協議会交付金・所沢市防犯協会交付金(コミュニティ推進課)							
	総合計画の体系	政策	第6章 みんなが安心して暮らせるゆとりあるまち	施策	3節 防犯	中柱	1 防犯のまちづくりの推進	小柱	(1) 地域安全活動の支援・充実
	行政改革大綱における行動計画への位置づけ								
	コード	1111		市民の知りたい情報の提供	コード		コード		
補助開始の背景	犯罪による被害者(犯罪の被害を受けたもの及びその家族または遺族)を支援するための行政機関と民間団体で組織された協議会が設立されたことによる。								
補助の目的	犯罪被害者を支援する「所沢市犯罪被害者支援推進協議会」が行う相談窓口の開設やリーフレット作成の経費に対し補助を行う。						団体への加盟数		
団体における実施事業の概要	犯罪被害者の支援を行うための、情報交換、調査、相談、研究及び広報等による啓発活動を実施する。						33	単位 名	

③経費	《会計種別》	一般会計	平成 18 年度 (千円)	平成 19 年度 (千円)	平成 20 年度 (千円)
	補助金支出額当初予算		200	200	190
	補助額決算 (見込み含む)		200	200	
	臨時職員賃金		0.00 人	0.00 人	
	正規職員人件費		0.13 人	0.07 人	
	事業費合計		1,396	858	
	市民一人当たり(単位:円)		4.1	2.5	

④指	団体活動実績	項目名	啓発物の配布	計算方法	配布数	単位	件	H 18	300	H 19	4000	H20見込み	4000	将来目標	5000
		成果分析	相談	相談対応件数	件	件	目標値	35	40	50	60				
						実績	53	80							
						%	達成率	151.4	200.0	実績値の拡大を図る1 実績値の縮小を図る2		1			

⑤一次評価	補助金の有効性	評価項目	総合計画への貢献度	<input type="checkbox"/> 貢献度は高い	<input checked="" type="checkbox"/> ある程度貢献している	<input type="checkbox"/> 貢献度は低い	
		成果分析に基づく目的の達成度	<input type="checkbox"/> 達成度は高い	<input checked="" type="checkbox"/> ある程度達成している	<input type="checkbox"/> 達成度は低い		
		団体活動の自主性	<input type="checkbox"/> 自主性は高い	<input checked="" type="checkbox"/> ある程度自主的である	<input type="checkbox"/> 自主性は低い		
		事業費に占める補助金の割合	<input checked="" type="checkbox"/> 81%以上	<input type="checkbox"/> 61%~80%	<input type="checkbox"/> 41%~60%	<input type="checkbox"/> 21%~40%	<input type="checkbox"/> 20%以下
		活動内容及び会計処理の適切さ	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> 改善余地がある	<input type="checkbox"/> 改善の余地が大きい		
		今後の必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 増大する	<input type="checkbox"/> 減少する	<input type="checkbox"/> 変わらない		
H 20	目標設定	目標項目	相談窓口の周知を図る。	達成水準	広報等への掲載	時期	平成21年3月末
H21予算の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状通り	<input type="checkbox"/> 増額	<input type="checkbox"/> 減額	<input type="checkbox"/> 統合	<input type="checkbox"/> 終了		
上記評価理由(補助金の有効性及び予算の方向性)	事業の妥当性は認められるが、犯罪・事故の種類、内容ともに複雑化、多様化していることから、被害者の増加も考えられる。今後は、補助金のあり方の検討や市としての対応を明確にすると共に、関係団体との連携により相談機会の拡大を図り、支援対策を検討する必要がある。						
評価日	平成20年5月13日	記入者職氏名	防犯対策室長 粕谷 信由				

⑥二次評価	次年度	部内優先順位...	位	非常に高い	高い	やや低い	低い	優先度	<input type="checkbox"/> A:優先的に資源配分をするべきと評価する事務事業
	見込まれる貢献度	総合計画上位目標						<input type="checkbox"/> B:重要であり引き続き実施すべきと評価する事務事業	
	評価理由	市長マニフェスト						<input type="checkbox"/> C:現状での実施は見送るべきと評価する事務事業	
評価日									

⑦個別計画の方向性	◎環境基本計画	本事業の左記計画における位置づけ...	無し	計画コード	
	施策の体系	施策の方向			
	◎次世代育成支援行動計画	本事業の左記計画における位置づけ...	無し	計画コード	
	基本目標				
主要課題					
施策の方向					